

■各会計別の予算比較表

会 計	平成29年度	平成28年度	増減額	増減率	
一 般 会 計	133億9,709万円	132億6,890万円	1億2,819万円	1.0%	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	54億4,259万円	54億6,529万円	▲2,270万円	▲0.4%
	後期高齢者医療事業	2億6,320万円	2億3,978万円	2,342万円	9.8%
	下 水 道 事 業	7億2,439万円	7億6,555万円	▲4,116万円	▲5.4%
	土地区画整理事業	9億8,280万円	15億1,243万円	▲5億2,963万円	▲35.0%
	農業集落排水事業	2,953万円	2,106万円	847万円	40.2%
合 計	208億3,960万円	212億7,301万円	▲4億3,341万円	▲2.0%	

土地区画整理事業

保留地12画地の処分を予定しています。今年度は引き続き、津嘉山ハイツを中心に宅地造成を実施します。

下水道事業

南風原町流域関連公共下水道事業計画が今年度までの計画となります。大名、東新川、山川の一部を追加して事業計画の拡大を図ります。

国民健康保険

国保加入者が年々減少しているため前年度と比較し減額予算となります。

後期高齢者医療保険

特別徴収保険料は被保険者が216人増えたことにより1,893万円の増となります。

※保険料は後期高齢者医療広域連合へ納められます。

特別会計  
平成29年度の特徴



農業集落排水事業

神里地区汚水処理施設の老朽化に伴う再整備が必要となったため、施設及び機械等の機能診断調査や再整備構想策定、計画策定を予定しています。

意見書  
全会一致  
で可決

本会議で採決した結果、意見書を提出しました。

日米地位協定の  
見直しに関する意見書

米軍基地から派生する事件・事故・犯罪が戦後70年を経てもなお後を絶たない。日米地位協定は安全保障体制や社会環境が大きく変化しているにもかかわらず、50年以上の間、一度も改正されていない。

これまで運用改善や環境補足協定の締結はなされている。しかし、米軍基地から派生する事件・事故等から国民の生命・財産と人権を守るにはまだ不十分である。根本的な解決のために日米地位協定を抜本的に見直す必要がある。

提出者 赤嶺奈津江  
あて先 内閣総理大臣 他